

野菜の優良品種の選定に関する愛知県野菜種苗対策協議会での取り組みについて

営農支援センター 渡會 誠

はじめに

あいち経済連は、県下JAや愛知県、愛知県種苗協同組合とともに「愛知県野菜種苗対策協議会」の活動をとおり、野菜の優良品種の選定と産地定着を目指しています。

今回、営農支援センターにおいて平成19年度から平成20年度に行ったキャベツの実証結果について報告します。

1. 栽培概要

表1 作型及び施肥・栽培条件

作型	2月どり 春系
元肥	エコベジタ(24-4-5) 9月16日
追肥	BBあつみ追肥(16-2-15) 10月10日、12月7日
成分量	N:32.0kg P:5.0kg K:12.5kg kg/10a
栽植密度	6,000株/10a うね間60cm×株間27cm
作業	は種:8月25日 定植:9月18日 審査会:2月15日

作型	3月どり 冬系
元肥	エコベジタ(24-4-5) 9月8日
追肥	BBあつみ追肥(16-2-15) 10月20日、12月25日
成分量	N:32.0kg P:5.0kg K:12.5kg kg/10a
栽植密度	5,400株/10a うね間60cm×株間30cm
作業	は種:8月16日 定植:9月11日 審査会:3月17日

作型	5月 初夏どり
元肥	エコベジタ(24-4-5) 3月4日
追肥	BBあつみ追肥(16-2-15) 4月12日
成分量	N:22.0kg P:9.0kg K:21.5kg kg/10a
栽植密度	5,400株/10a うね間60cm×株間30cm
作業	は種:1月28日 定植:3月5日 審査会:5月25日



図1 審査会風景

2. 展示品種紹介

表2 作型及び栽培品種・系統

2月どり 春系	種苗会社	3月どり 冬系	種苗会社	5月 初夏どり	種苗会社
TS-6001	トヨハシ種苗	TS-6012	トヨハシ種苗	はつ夏	トヨハシ種苗
春系643	増田採種場	冬系5099	増田採種場	彩里	タキイ種苗
MS-716	渥美甘藍研究所	NX-BY405	渡辺農事	T-743	後藤種苗
YR春系330	石井育種場	MK-731	渥美甘藍研究所	GK974	雪印種苗
春系593	小林種苗	N-248	野崎採種場	96201YR	長岡中早生
02319YR	雪印種苗	YR316	石井育種場	長岡中早生2号	愛知種苗
				さつき女王	日本農林

3. 審査結果

表3 品種の評価順位

順位	2月どり 春系	順位	3月どり 冬系	順位	5月 初夏どり
	品種名 種苗会社		品種名 種苗会社		品種名 種苗会社
1位	MS-716 渥美甘藍研究所	1位	TS-6012 トヨハシ種苗	1位	GK974 後藤種苗
2位	春系593 小林種苗	2位	N-248 野崎採種場	2位	長岡中早生 愛知種苗
3位	YR春系330 石井育種場	3位	YR316 石井育種場	3位	長岡中早生2号

2) 品種紹介

審査の結果、3位以内に入った品種の特性を紹介します（各種苗会社の紹介文）。

2月どり 春系1位

MS-716(渥美甘藍研究所)

特性

8月中旬は種で、2～3月収穫に適する春系中生種。草勢は強く、耐病性に優れ、アントシアンの発生は非常に少ない。形状は甲高扁円球で、球色は鮮やかな緑色。

2月どり 春系2位

春系593(小林種苗)

特性

暖地の1～3月どりに適するサワーキャベツ。外葉に比較して球は大きく、密植栽培が可能。
球は春系特有の鮮緑色で厚みのある扁円形をしており、締りが特に良いので収量も多い。

2月どり 春系3位

YR春系330(石井育種場)

特性

平坦暖地の8月は種、2～3月収穫に適する春系中生種。葉は厚く、波うちの少ない濃緑色で耐寒性に優れる。球は甲高扁円球で、芯の伸びは遅く、在ほ性に優れる。草姿は半立性で、株張りは中位。

3月どり 冬系1位

TS-6012(トヨハシ種苗)

特性

栽培の適応性が広い中生寒玉種。生理障害の発生が少なく安心して栽培可能。玉伸び・揃いが非常に良い。

3月どり 冬系2位

N-248(野崎採種場)

特性

外葉は大きく、生育旺盛な草姿となり、栽培は容易。やや腰高な扁円球となり、じっくりと肥大し裂球は遅いので収穫期間が長い。イオウ病抵抗性で、黒腐病にも強い。

3月どり 冬系3位

YR316(石井育種場)

特性

アントシアンの発生が少ない鮮緑色の甲高扁円球で、肥大性に優れる。草姿は半立性で、株張りは中位。芯の伸びは遅く、在ほ性に優れる。

5月 初夏どり1位

GK974(後藤種苗)

特性

10～11月は種5月収穫が可能な秋蒔き中早生の寒玉タイプ。耐病性に優れ、特に尻腐れに強い。安定した扁円球で、尻詰まりが良い。球葉は黒葉でやや厚くやや硬めで、業務加工用に向く。

5月 初夏どり2位

長岡中早生(愛知種苗)

特性

秋及び春まきの初夏どり種。菌核病などに耐病性があり作りやすい。裂球は遅く、在ほ性に優れ、収穫期の幅は広い。

5月 初夏どり3位

長岡中生2号(愛知種苗)

特性

秋及び春まきの初夏どり種。球は甲高扁円球に安定し、球色も良く、裂球が遅く、在ほ性に優れ収穫期の幅が広い。

4. まとめ

●2月どり春系キャベツ

MS-716(渥美甘藍研究所)が満票で評価された。この系統は、3月収穫に対応可能と思われた。

●3月どり冬系キャベツ

計画の時点では2月収穫であったが、年明け以降の低温傾向の中、収穫期が遅れ、3月の収穫となった。評価はTS-6212(トヨハシ種苗)とN-248(野崎採種場)が高い評価を得た。

●5月 初夏どりキャベツ

GK794(後藤種苗)と長岡中早生(愛知種苗)の評価が高かった。業務用品種として在ほを重視すると、長岡中生2号(愛知種苗)、彩里(タキイ種苗)、96201YR(雪印種苗)なども比較的评价の高い品種・系統であった。